



人権啓発コーナー

青い目の人形

氷川町の人は、「青い目の人形」のことはよくご存じだと思います。

日米友好を願い、昭和初期にアメリカから日本の子どもたちに贈られた人形ですが、戦時中に大部分が処分されました。

氷川町の「青い目の人形」は、宮原小にあります。当時の廣松朝清校長が命を懸けて人形を守りぬかれたそうです。

一体の人形の由来と存在を知る事で、戦争の悲惨さと怖さを思い出させてくれます。

私たちは平和な社会を望んでいます。早く争いが終息することを願います。

第1回子ども人権教室

「ストーンペインティング」

子ども向け人権啓発DVD「コロ屋」を視聴しました。

「心は、人権の大切さを考える時に一番作用するもの」と、子どもたちは真剣に見ていました。

次に、石から見えてくる形を絵に表現する「ストーンペインティング」活動では、石をさまざまな方向から眺め、「魚・花・野菜・ハンバーグ・おにぎり」など、ユニークな形を描いていました。



▲ストーンペインティングの様子

お知らせ
「高齢者の人権」をテーマにした人権啓発動画を上映します。
◇日時 7月11日(月)
13時30分～(45分間)
◇場所 文化センター

問 生涯学習課
☎0965-52-5860



▲氷川町産のもち粉を使った「もちもちプチお好み焼き」を開発しました。道の駅竜北のおやつ工房で、150円で販売しています。



▲氷川町産のもち粉を使ったクレプはモチモチ食感です。甘夏の実をきれいに取り出す方も伝えました。



▲今回の料理教室では、もち粉クレプ、ささ身の油淋鶏、手作り味噌のコンニャク昆布漬けを作りました。



地域おこし協力隊 活動レポート⑱



▲Instagram

料理教室～くるくるコーンパン・レタスの煮びたし・もち粉でみたらし団子～

- ◇日時 7月16日(土) 午前の部10時、午後の部13時30分(各定員10人)
- ◇場所 文化センター 調理室 ◇費用 500円(当日徴収)
- ◇申込期限 7月8日(金)までに電話で申込み
- ◇持参物 エプロン、三角巾、マスク、タオル、保冷バッグ、水筒
- ◇申込先 地域おこし協力隊(農業振興課内) ☎0965-52-5854

町民文芸

毎月5日までに投稿してください。(投稿先:〒869-4814 氷川町島地642番地 企画財政課 ☎0965-52-5850)

短歌

枯山水の先に造りし山の景
四、五十本の小木茂る
西上宮 村内 一誠

炎帝の島地八幡阿吽像
人語を風に伝へけるらむ
北野津 井田 道寛

新じやがの煮染めたのむの電話来る
友は七十我は九十
西野津 古崎 スエノ

母の日のカーネーションの紅香る
はれやか和む感謝なり
西野津 古崎 栄子

紫陽花を散歩帰りに愛でし女
今は彼の世で何をか愛でむ
吉本 高橋 澄子

万感の思いのこして父は逝く
臉の娘会えること無く
吉本 高瀬 道昭

俳句
ヒメシヤラとナツツバキ咲き山となる
どくだみや白き無実を叫びけり
北野津 井田 道寛

母の日や娘と行くぼたん観音寺
コロナ禍の久びさ出掛ける若葉晴れ
西野津 古崎 スエノ

初夏の陽に木々の葉揺らぎ煌めけり
吉本 高橋 澄子

「雪国」VS「山の音」

法道寺 本田 花風

この中でも、三島は六十三年に候補になったが「比較的若いので深く検討しない」とされている。ある日、日本文学研究者は「この繊細なすばらしさを誰が翻訳できるだろうか」とコメントしている。

ところが、一月十一日更に追加の選考資料の記事が出る。外国人二人が一位と二位で川端は三番手であった。アカデミーには判断がつかず、日本のジャーナリスト十人に聞き取りをし、「川端は日本の、谷崎は世界的」「谷崎の小説は読者を引き付ける力が強い。川端は谷崎に比べ難しい」「川端は日本の悲しみを表現している」「二人は拮抗していた。

六十一年には三島が日本ペンクラブを通じて川端を推薦、谷崎が死に、決定的になったのは、六十六年、作家伊藤整の言葉であるとしている。「絵画の歌麿、広重のように、川端は日本の古典文学を受け継ぎ、伝統的な精神と人生観、鋭い観察眼が融合している」「日本文学の代表者として唯一推薦できる作家は川端である」とした文書は同委員会に渡している。現在の事務局長は、「川端の受賞時には批判は全くなかったと聞いている」と話した。



八火図書館だより

梅雨明けも間近、少しずつ暑くなる日々が夏の訪れを感じさせます。これから本格的な夏の到来です。

図書館では、子どもたち向けの夏休みにおすすめの本や、大人も楽しめる色々な本を準備しています。

いつもとはちょっと違う本の世界を楽しんでみませんか？

新しい本のおしらせ

一般書	児童書
人面島 中山 七里	ヤングさんのオーケストラ なかえ よしを
燕は戻ってこない 桐野 夏生	たんぽぽのちいさいたねこちゃん なかや みわ
コスメの王様 高殿 円	だいじょうぶくん 魚住 直子
人生の決算書 曾野 綾子	香君 上・下 上橋 菜穂子

新着図書おすすめ図書

ヤングさんのオーケストラ

なかえ よしを

有名な指揮者、ヤングさんが記者にたずねられた「指揮者になったきっかけ」とは、「記憶を頼りにたどり着いた先には、少年時代に公園で出会ったおばあさんの存在が。生きる上で大切な想像力、感謝する気持ちを描いた絵本。



問 八火図書館
☎0965-62-3489

今月のひとく新美南吉

愛知県半田市に生まれた新美南吉は、4歳の時に母が亡くなり、厳しい少年時代を過ごします。代表作「こん狐」は、最初に雑誌「赤い鳥」に掲載されたものです。結核のため29歳の若さで亡くなり、作品数は多くはありませんが、童話、童謡、詩、短歌、俳句や戯曲などを残しました。